

きららとちぎ

第4回 女性首長によるびじょんネットワーク開催



大川市長のほか、小池都知事など全国の女性首長などが参加しました。

全国の女性首長らによる「第4回女性首長によるびじょんネットワーク」が令和4年11月20日に開催されました。大川市長は、首長と女性経営者による分科会に参加し、女性の視点を取り入れた、サステナブルな社会の実現や地域活性化策などについて、意見・情報交換を行いました。

CONTENTS

- 1面 第4回女性首長によるびじょんネットワーク開催
- 2面 「アンコンシャス・バイアス」って聞いたことありますか？
- 3面 中学生のためのキャリアデザイン講座
理工系チャレンジ講座
- 4面 男女共同参画標語コンテスト最優秀賞作品
とちぎ市男女共生大学・DVに悩んでいるあなたへ



栃木市マスコットキャラクター
とち介

「アンコンシャス・バイアス」って聞いたことありますか？

アンコンシャス・バイアスとは、無意識の思い込みです。

私たちは「過去の経験」や「見聞きしたこと」に知らず知らずのうちに影響をうけて、物事を判断しています。

アンコンシャス・バイアスは、日常にあふれていて、誰にでもあり、それ自体に問題があるわけではありません。でも、思い込みが原因で、相手を傷つけてしまうことや、自分自身の可能性を狭めてしまうことがあるかもしれません。

日常生活の様々な場面での アンコンシャス・バイアス

「普通は〇〇だ」「それって常識だよ」という言葉を使うことがある。

女性に理系の進路は向いていないと思う。

私にはきっと無理だと、挑戦する前から諦めてしまう。

大切なのは、「気づく」「学ぶ」こと

あなたの「当たり前」「常識」を疑ってみたり、相手の立場にたってみたりすることで、ものの見方の偏りに気づくことができます。

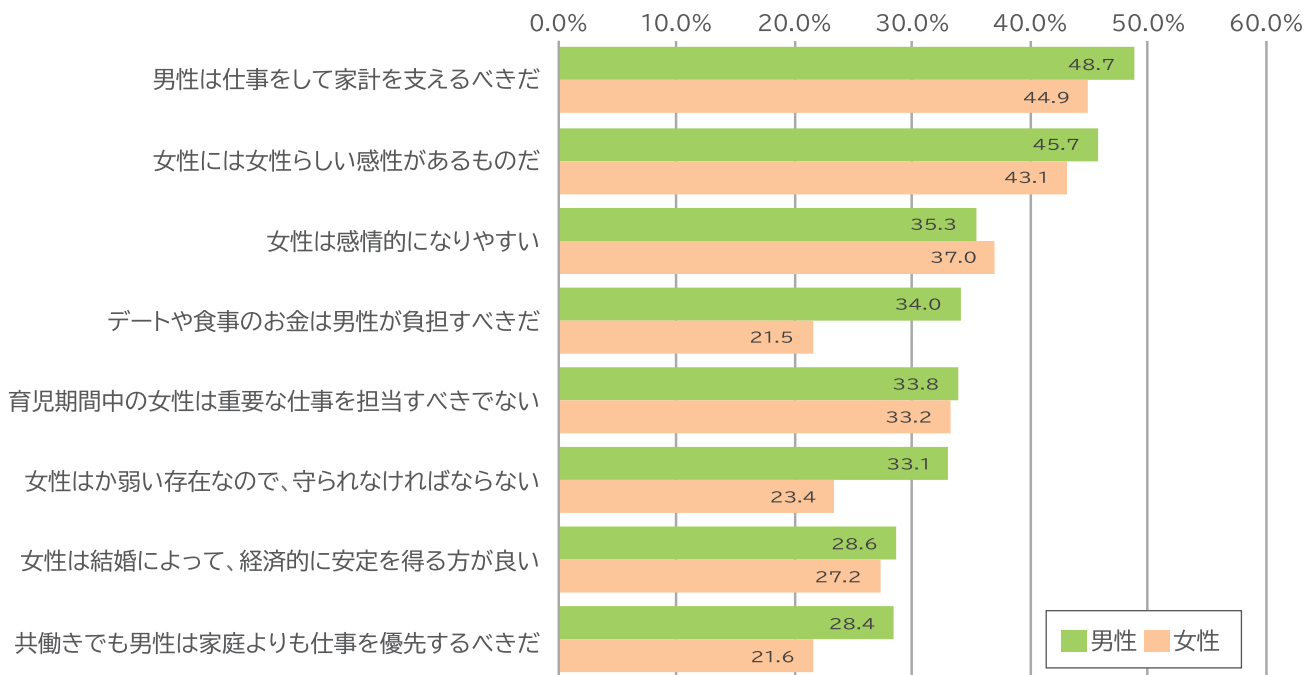
あなたの中にもあるアンコンシャス・バイアスを意識することから始めましょう！

内閣府男女共同参画局が令和4年度「性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査」の結果を公表しています。

性別役割意識について、男女両方で上位に入っている8項目のうち、7項目は、男性の方が高い割合となりました。

性別による無意識の思い込みはまだ根強く、それに基づく働き方や慣習・慣行が見られるところですが、一人でも多くの方が、そのことに気づくことが重要です。

性別役割意識について 「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」の合計



中学生のためのキャリアデザイン講座

将来、社会の担い手となる中学生が、これから歩いていく道を主体的に長期的視野で考えていけるよう、(有)フェードイン代表工藤敬子さんに講話を頂きました。

今しかできないことや今だからできることをたくさん自分なりの形で表現していけるといいと思った。

自分のことについて考えることができた。今、勉強しているものが無駄ではないと思うことができた。

一つの考えにとらわれなくて、自分の得意を強みにして様々な考えができるようになっていきたい。

藤岡中学校



大平南中学校



「〇〇だからできない」という時代は終わったという話を聞いて、自信が湧いた。自分のやりたい、楽しい仕事につきたいと考えた。

将来について色々な選択肢があると知って安心した。働く意味を知って、楽しみに変わった。

栃木西中学校



寺尾中学校



好きなこと、得意なこと、価値観を仕事に生かしていくことが大切だと改めて知った。

「人生をやり直せるチャンスは誰にでもある」というお話が今後の生き方のヒントになった。

将来何になりたいか決まっていなくても、広い視野をもち自分の好きなことや価値観にあった仕事を見つけていきたい。

理工系チャレンジ講座



女子小中学生が理工系分野に興味・関心をもち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択(チャレンジ)することを応援する講座です。



講師に、平澤孝枝准教授(帝京大学理工学部バイオサイエンス学科)をお迎えして、小学5年生から中学2年生の女子22名が楽しく練り香水づくりにチャレンジしました。

アロマオイル3種類をピペットで1滴ずつ調合し、オリジナルの香りをつくります。そのオイルをワセリンに混ぜて、練り香水のでき上がりです。実験後のアンケートからは、実験を楽しみながらも、自分だけのものを作り上げ、「香り」についての学びも深まった様子が見られました。

実験後、将来の仕事について先生から話を聞くことができました。

今回の講座をきっかけに、理工系にも興味をもってもらい、幅広く学んでいってほしいと思います。

男女共同参画標語コンテスト最優秀賞作品

小学5年生、応募総数117点、中学2年生、52点の中から、次の2点が最優秀賞に選ばれました。

小学5年生の部

多様性 認め合う今 かがやく未来

★最優秀賞★

栃木市立小野寺小学校5年 大阿久 舜真さん

中学2年生の部

光る個性 「私」の一步が 「未来」の一步

★最優秀賞★

栃木市立栃木南中学校2年 高山 結愛さん

講話

明日はもっと楽しいね!
笑顔の輪を拡げたい。

2022年度
とちぎ市男女共生大学

TOCHICO日和 編集長 松本 真由美さん

栃木市の子育て世代と街を繋ぐフリーペーパー「TOCHICO日和」編集長の松本真由美さんをお迎えしてお話をさせていただきました。この講座は、昨年度実施を予定していましたが、コロナ禍で延期になり、今年度9月14日(水)開催となりました。

自身の体験を通して、「モノの捉え方次第で前向き・ポジティブになれる」ことは、自分にも周囲の人にもよい影響があることや「自分らしく、自分が笑顔でいられるように」という松本さんの言葉は、聞く人の心を魅了しました。この講座を通して、「元気や勇気もらった」「これからも前向きに生きたい」「自分らしく、自分のために楽しく生活したい」と多くの感想が寄せられ、明日へのエネルギーとなったようです。



DVに悩んでいるあなたへ 相談してください

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、配偶者や交際相手など親密な関係にある男性から女性へ(女性から男性へ)の暴力をいいます。

DVで困ったときは、ひとりで悩まず、ご相談ください。

栃木市配偶者暴力相談支援センター	TEL 0282-21-2218
栃木警察署	TEL 0282-25-0110
とちぎ男女共同参画センター相談ルーム	TEL 028-665-8720
認定NPO法人 ウィメンズハウスとちぎ	TEL 028-621-9993

プラス
DV相談+

電話・メール 24時間受付
チャット相談 12:00~22:00

電話 24時間受付 **0120-279-889**

チャット 受付12:00~22:00

チャットはこちら

※スマートフォンからは右のQRコードよりご利用ください。



編集後記

今回13号を発行いたします。今後も真の男女共同参画社会づくりに向けて意識を高め、活動していきたいと思っております。



編集/きららとちぎ編集員(栃木市男女共同参画地域推進員)

発行/栃木市生活環境部 人権・男女共同参画課 〒328-8686 栃木市万町9番25号 TEL 0282(21)2162 FAX 0282(21)2692